

オープンボールルーム部門出場

藤森祐樹・美奈子組

皆様、初めまして！アマチュアダンサーの藤森祐樹と申します。私たちは学連でダンスを始めて学連卒業後にカップルを結成し、今年で11年目になります。数年前から日本のアマチュアダンス界を盛り上げるべく、ジャパンアマチュアリーグの活動にも携わっています。私たちは幸いにも、たくさんの機会に恵まれ計7度渡英し大会に参戦させていただきました。今回は2018年5月末に開催されたブラックプールダンスフェスティバル2018に遠征した際の体験談を記録させていただきます。また、支援していただいたチャコット株式会社・JCF関係者の皆さま、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

私たちにとって、ブラックプールは4度目の挑戦でした。ブラックプールでは予備予選にあたる Qualify Round を二つクリアしたカップルのみが、Empress Orchestra の生バンドで行われる本選に出場することができます。過去三回は一度だけ本選まで進めましたが、そのときの感動と興奮はとて大きく、それまでのダンス人生で最高の瞬間でした。今回ももう一度その舞台に立つことを目標に臨みました。結果としては目標には遥か及ばず、通過ラインのトップ79に対して112位で終わってしまいました。世界の壁は年々高



く厚くなっているように感じます。

海外の大会に参加して毎回思うのは今までの踊り・練習をしていても海外の選手には敵わない、何かしら自分たちを劇的に変えていかないといけないということです。海外の選手は当たり前から幼い頃からダンスを始め、基礎を積み上げています。学連から初めて社会人をしていながら趣味でダンスをやっている日本の多くのダンサーとは訳が違います。金光先生や谷堂先生が先日のジャパンアマチュアリーグの講習会でもおっしゃっていたように、その中で戦うには正しい情報を取り入れて、頭を使って練習をする必要があります。また、自分の目で正しいもの・良いものを見て肌で感じる事がとても大切だと思います。

近年インターネットを通じてたくさんの世界のトップ選手の動画を見ることもできますが、自分の目で見て感じるものは全然違います。日本のアマチュアダンサーが一組でも多く、本物を肌で感じて、正しい情報を取り入れることができるように、ジャパンアマチュアリーグの活動を通して日本のダンス界に貢献できれば嬉しいです。

←今回は娘と母と四人での遠征でした！娘も本物を肌で感じてくれたら嬉しいです(笑)